



ふれあい

編集発行

社会福祉法人 京極町社会福祉協議会
〒044-0121北海道虻田郡京極町字三崎68番地
TEL(0136)42-3681 FAX(0136)41-2031
Eメールアドレス
kyogoku-fukushi@blue.ocn.ne.jp
ホームページアドレス
<http://www.shakyo.or.jp/hp/63/>

この広報は赤い羽根共同募金の助成金で印刷されています。

第18回 ほかほかまつりを開催しました

10月20日(土)、福祉・医療・行政・住民との連携・協働により「あたたかい心で地域の絆を築こう」をテーマに開催いたしました。今年も多くの町民が集まり、楽しくあたたかいひと時を過ごしました。



実行委員会／京極町民生委員児童委員協議会、京極町健康推進員協議会、ひまわりクリニックきょうごく、慶和園、京極町役場、京極町社会福祉協議会理事・監事・評議員・福祉委員
協力団体／雅会、十五日会、京極町林友会、真狩高校、エコクラフトの会、京極町母子寡婦会、ワークショップようてい

「自他共の幸福」を目指して

京極町社会福祉協議会 会長 柳原 保



明けましておめでとうございます。新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は災害の多い年でありました。今年の皆様にとって平和で安穏な幸多い年になりますようにご祈念申し上げます。

京極町社会福祉協議会は町民皆様のご理解ご協力そしてご支援により年々充実発展して参りました。ここに厚く感謝とお礼を申し上げる次第です。

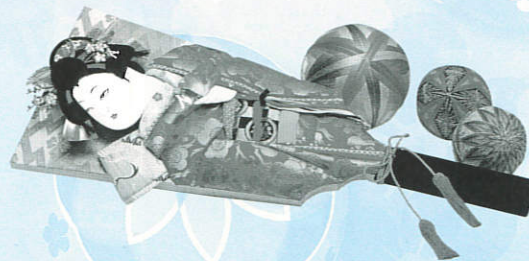
さて、今年には平成の年号が変わります。時代の進展変化の速さを実感する昨今です。

福祉のあり方もそれに伴い法律や制度がどんどん変わりその対応に追われているのが現状です。今、世界的に保護主義が問題視されています。それは何も経済だけのことではありません。「自分がよければそれでよい」この考えでは住みよい社会、住みよい町づくりは出来ません。これからの福祉活動は地域住民が異体同心で主体的に係わって進めていくことになりました。

格言に「人のために灯をともしれば我が前明るくなるが如し」、また「喜とは自他共に喜ぶ事なり」とあります。「自他共が幸福」を感じる京極町にするために関係機関はもちろんのこと町民皆様と力を合わせ更に推進してまいります。

今、京極町地域福祉5か年計画、活動計画を役場と共に作成中です。また地域福祉拠点kyo-cocoを法人化して活動展開してまいります。

京極町社会福祉協議会は皆様のご期待に応じて誰もが「京極町に住んでいてよかった」と安心して生活できる京極町にしていく決意です。今年もどうぞよろしく願い申し上げます。



笹原満雄様・笹原まゆみ様へ 感謝状を贈呈



昨年度、お二人より京極町の福祉のために多額の寄付をいただきました。その善意に感謝し、平成30年10月20日日本会会長より感謝状を贈呈いたしました。まゆみ様からの寄付はすでに「きょう・ここ」の風除室設置に使わせていただきました。満雄様からの寄付は今後の福祉活動に使わせていただきますが、具体的には検討中です。満雄様からは、平成26年度にも多額の寄付をいただきました。このように地域社会への貢献に至った思いを、この度は文章で寄せていただきました。これから数回にわたって掲載いたしますので、激動の時代の京極町に思いを馳せながら、お読みください。

1 本当の豊かさを問う

文 笹原 満雄

私は子供のころから貧しい家庭で育った。

父は昭和12年8月から14年2月まで支那事変で戦地へ行っていた。

祖父と母は、父が生きて帰れないと思ったのか、「農業をやめて蕎麦屋で

も始めようか」とよく話していた。その頃は「市原の亀さん」という男の人が働きに来ていて、馬を使って畑仕事をしていたのを子供ながらに覚えている。だが、父が戦地から帰ってきて畑づくりをしていた事は、不思議と全く覚えていない。

昭和15年4月、東俱知安村小学校に入学するが、他の子供に比べてわたしの体は特に小さかった。

昭和16年12月、第2次世界大戦がはじまる。昭和18年頃より戦況悪化。

わたしは小学4年生から農家の出征兵士家庭へ援農奉仕に出ることになった。この時は先生に班長を命じられ、先頭に立って作業をした。小学3年生から親と一緒に農作業をしていたので他の人の5倍は仕事ができたと知っている。

昭和20年終戦を迎える。この時わたしは小学6年生だった。

終戦後まもなく、何人かの朝鮮人がわたしの家を訪ねてきた。

その朝鮮人たちは、脇方鉱山で強制的に労働させられていた人たちで、戦前からたびたび我が家に来ていた。その頃、我が家の前から続く山道は脇方までつづいており、朝鮮人たちは食事が十分にあたらず空腹に耐えかね、食事を求めて山道を下り我が家を訪れるのであった。水田のない我が家では御飯は無いが、ジャガイモやカボチャ、トウキビはあった。父が「そんなことをしなくても良い」と制しても、母は「腹を減らして働かされる事ほど辛いことはない」と食事を用意して食べさせた。

その日は空腹だからではなく、ある理由があって朝鮮人たちはやってきた。

「今、脇方から京極の街まで続く1号線（現4区の道路）で、暴動が起こっているが、いつもお世話になっているこの家だけは絶対に大丈夫だから」と、私たちを安心させるためわざわざ伝えに来てくれたのだ。それを聞いて家族一同は一安心したと同時に、日頃から困っている人を助ける母の行動への感謝が、まだ少年だったわたしの心に深く刻まれた。

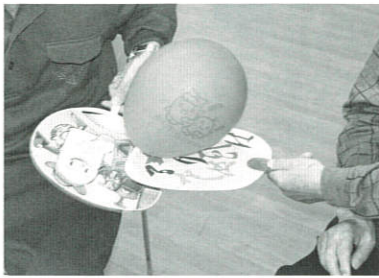
(つづく)

デイサービスだより

本号では9月～12月までに行われた行事などをご紹介します。

秋の大運動会

10/15～10/19の期間、デイサービスで運動会を行いました。今年の春にも行い利用者の皆様から大好評だったため、秋にも開催しました。種目は2種目のみでしたが、オリンピックさながらの盛り上がりでした。



交流会

11月～12月にかけて、町内の団体様や小学生の皆さまにご来所いただき交流会を開催しています。本号ではその様子を一部ご紹介します。



11/14 京極町共楽クラブ松葉会との交流会



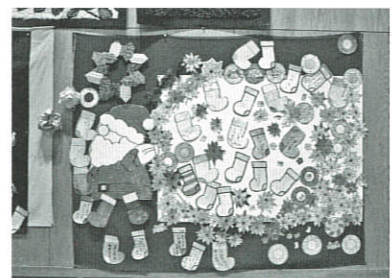
11/16 大正琴ボランティアの会との交流会



12/14 京極小学校4年生との交流会

クリスマス会

12/19～12/21の期間にてクリスマス会を開催しました。2018年を締めくくる最後のイベントとなりましたが、実施にご協力いただいた皆様のおかげで素敵なクリスマス会となりました。



※この事業は「歳末たすけあい募金」より助成を受けて実施しています

壁画コーナー

デイサービスでは季節に応じた壁画を作成しています。



京極町介護予防センター

京極町には住民のみなさんが主体的に介護予防に取り組んでいる「つどいの場」が7か所あります（平成30年12月現在）。

今月は2番目に活動を開始した「たんぽぽの会」の紹介をしていきたいと思います。

突撃!つどいの場 ～「たんぽぽの会」の巻～

「たんぽぽの会」は町内第2号のつどいの場として平成28年7月28日より活動を開始し、2年が経過しました。京極町内会の京和会メンバーが中心に集まっていますが、他の町内会からの参加も大歓迎だそうです。

近所の方は仲間入りしてみませんか？

「たんぽぽの会」サポーター紹介

*つどいの場サポーターとはつどいの場を自ら開設し、中心になって活動する人です



菅原 満雄さん

「継続は力なり!」
毎週、おしゃべりしながら元気を出そう!!



菅原 まゆみさん

皆さん、歳を増すごとに老化してきます。「ちょこっと体操」をしてみませんか?週に1度、短い時間でちょこっと皆さんと顔を合わせるのも楽しいですよ!



新規スタッフ紹介 西尾 恵(介護員)

昨年の10月から介護予防センターで働かせていただいている西尾恵(旧姓 村上)です。京極町出身です。町民の方々がいつまでも元気で過ごせるように、一緒に活動していきたいと思っています。私自身も明るく元気に頑張りますので、よろしくお願い致します。



お問い合わせは… 介護予防センター (代表☎0136-42-3681)

京極町地域包括支援センター

「1週間外出しない」は閉じこもり予備軍です

寝たきりや重度の介護が必要になった高齢者の4人に1人は「特にけがや病気がないのに徐々に生活機能が低下し転倒・骨折につながってしまった人」であり、その原因として注目されているのが、『閉じこもり』です。

「閉じこもり」とは…

家の外に出られる状態であるにもかかわらず、日々の行動範囲が家の中か庭先ぐらいで、週1回程度も外出しない状態をいいます。



「外は寒いので」、「特に外出する用事もないので」といった理由で外出を控えた結果、筋力が低下して転倒や骨折したり、周囲への関心が薄れ、知的活動が減少することで認知症が発症しやすくなるといった悪循環となります。

閉じこもりは必ずしも悪化していくばかりではなく、改善が充分望めます!



閉じこもり予防が寝たきり予防ととらえ、外へ出る楽しみや喜びを見つけてみませんか。

【暮らしの中でお出かけポイント】

- ① 食品や消耗品の買い物は、こまめに出かけ、出会った方との会話を楽しみましょう。
- ② 空いた時間にちょっと散歩しましょう。冬場は体育館の利用をお勧めしています。
- ③ 趣味のグループ活動や、共楽クラブなどの交流の場へ積極的に参加しましょう。
- ④ シャキッと会やつどいの場など、介護予防事業へ参加しましょう。

【雪道を安全に歩くために】

- ① **雪道にあった靴を選びましょう**
深い溝のある底の靴や、滑り止めの付いている物を選びましょう。
ウォーキングの時は長靴よりもスノーシューズがお勧めです。
- ② **防寒対策をしましょう**
外出時は冬用のジャンパーだけではなく、手袋や帽子を装着しましょう。
- ③ **ノルディックポールや両手に杖を使いましょう**
歩行時の姿勢が正され、バランスが良くなります。上半身も動かすため全身運動となります。杖の先にはアイスピックの装着をお勧めしています。



防寒や安全に歩ける準備を整え、外に出ることを心がけましょう

京極町地域包括支援センター
(☎55-8615直通)

京極町生活サポートセンター

法人後見について説明します!

法人後見とは??

まず成年後見制度とは判断能力が欠けていることが通常となった方に対し、本人を支援する制度です。具体的には、財産を本人の代わりに預かり、本人の意思に沿った形で使用・保管を行う「財産管理」、施設の利用・入所契約の代理や、本人を権利侵害から守る「身上監護」が主な支援となっています。成年後見制度を法人で受託することを法人後見と言い、実施する主体として社会福祉法人やNPO法人などがあります。



法人が成年後見人を受任すると??

① 関わりを途切れさせずに支援を継続することができる!

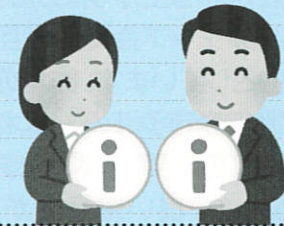
成年後見制度の利用を開始すると、多くの場合最期を迎えるまで利用を継続します。その際、後見人が継続できなくなっても、成年被後見人(被後見人)の権利は誰かが守らなければなりません。

そこで法人が成年後見人を受任することで、法人が存続する限り継続して支援することができます。



② 支援の質が向上する!

組織内で被後見人の情報が交換できるため、より質の高い支援を組織内で共有できます。また、被後見人の性格や特性に合わせて、組織内で対応する支援者を変更することができます。



③ 法人自体が監督機能を有している!

重要な意思決定を行う際は、組織内で手順を踏み、組織としての決定を行うため、監督機能を発揮することができます。そうすることにより、後見人による権限の逸脱・濫用を防止することができます。



◆成年後見制度についてのお問い合わせは

**京極町生活
サポートセンター**

☎42-3681 (福祉センター内)
担当: 駒田、阿蘇まで

居宅介護支援事業所

平成30年10月からの 福祉用具貸与の 価格設定について

平成30年度の介護保険介護報酬の改正がありましたので、見直しされた内容についてのご紹介をさせていただきます。

介護保険改正以前は貸与事業者ごとに仕入れ価格や搬出入、保守点検等に要する経費に相違があり、価格差が見られていました。

10月からの改正に伴い、国が商品ごとに貸与価格の全国的な状況を把握し、全国平均価格を公表し、適正な貸与価格を確保するため貸与価格に上限を設定する事になり、徹底的な見える化を通じて貸与価格のばらつき差を抑制し適正価格の貸与を確保できるようになりました。

お問い合わせ・
ご相談は…

京極町社会福祉協議会 居宅介護支援事業所
☎42-3681 となっています。

共楽クラブ 新しい活動 ボランティア部会

昨年より、京極町老人クラブの共楽クラブから新しく部会が立ち上がりました。

共楽クラブ会員の相互の助け合い、地域への協力を目的としています。昨年の活動を報告します。

北広島市シルバー人材センターで行っている、腐葉土作りを見学し、ボランティア部会で挑戦することになりました。良い腐葉土が出来れば、ほしい方にお渡しできますが、現段階では研究中です。

子育て世代で活動しているぶちママクラブからの依頼で、サンタクロースになりプレゼントを渡しました。



枯葉を集め腐葉土に

ぶちママクラブのクリスマス会にサンタクロースに扮して



訪問介護事業所

訪問介護事業所では居宅介護支援事業所のケアマネジャーが立てた居宅サービス計画書に基づき利用者さんの「訪問介護計画書」を作成し支援サービスを行っていきます。「訪問介護計画書」には利用者さんの目標やサービス内容の記載があり出来ることが定まっています。

そのため、直接本人の援助に該当しない行為（家族分の食事作り）、日常生活の援助に該当しない行為（草むしりやペットの世話など）、日常的な家事の範囲を超える行為（大掃除、お節料理作り等）は原則できないことをご理解くださいますようお願い致します。

介護保険とは…

介護保険とは、介護を必要とする人を全体でサポートするために始まった制度です。原則、40歳以上の誰もが納める介護保険料と税金などから要支援者・要介護者に支援を行います。



パート介護員 募集中



社会福祉協議会ではパート介護員を募集しています。未経験でも親切、丁寧に指導を行い定期的な研修等で学ぶ機会を設けています。お気軽にお問合わせください。

☎0136-42-3681(担当・保村)

寄付・寄贈に感謝いたします。◆期間／9月～11月

寄贈

- 大磯 丸美 様 ■旬京極石油 様
- 中村 美智子 様 ■北海道コカ・コーラボトリング㈱ 小樽販売課 様

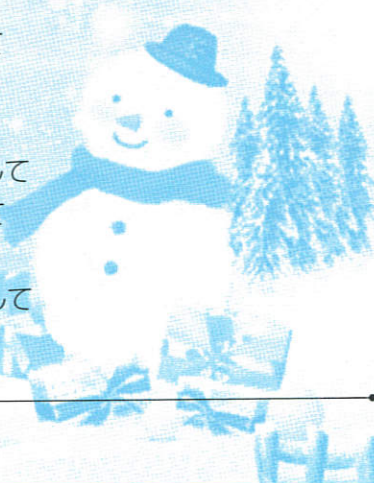
寄付

【福祉基金へ】

- 南川 喜世美様より、母の故 南川 トヨ様の生前のお礼として
- 藤波 洋子様より、夫の故 藤波 昭夫様の生前のお礼として
- きょうこく楽しみ隊様より、京極町の福祉のために
- 寺子屋サロン様より、京極町の福祉のために
- 絵手紙教室様より、京極町の福祉のために
- 菅原 光子様より、夫の故 菅原 英男様の生前のお礼として
- エコ・クラフトの会様より、京極町の福祉のために
- 京極町商工会青年部様より、京極町の福祉のために
- 西方 正克様より、母の故 西方 サダ子様の生前のお礼として
- 岡本 友子様より、夫の故 岡本 重次様の生前のお礼として
- 中村 美智子様より、京極町の福祉のために
- 大木 勝彦様より、次男の故 大木 二郎様の生前のお礼として
- 池田 昭子様より、夫の故 池田 進様の生前のお礼として

【共生型地域福祉拠点(きょう・ここ)へ】

- おばちゃん食堂よってって様より、売り上げの一部を



地域福祉拠点 『きょう・ここ』



① 支え合いステーションの 取り組みをご紹介します

生活の中で出てくるちょっとした困りごとを地域の
人たちで助け合う仕組みづくりを考えています。

例えば…

- ・長いこと一人で暮らしており話し相手がほしい
- ・膝が曲がらず、床の掃除ができなくなった
- ・お洋服や日用品など、一人では買い出しに行けない

お話しボランティア…お1人暮らしの高齢者宅へ
訪問し、お話し
お掃除ボランティア…自宅の窓ふき、掃除機かけなど
お買い物ボランティア…町内、町外への買い物の付き添い
(送迎など)

現在、活動料金の検討中です。利用料の案として
は、15分200円、30分400円、60分800円で考えてお
ります。決定次第、お知らせ致します。

② コミュニティカフェのご紹介

いつでも誰でも立ち寄ることができるきょう・ここ
では、地域の人たちが自由に入出し、それぞれが思
い思いのお時間を過ごして下さっています。

現在のドリンクメニューはコーヒー200円、麦茶100円、オレンジジュース100円の
3つでしたが、これからドリンクメニューを増やす予定です。現在の3つのメニューに加え、
ココア、梅昆布茶、ほうじ茶、煎茶、玄米茶(1杯100円)が新しく登場予定です。お買い物帰
りに、ご友人との待ち合わせに、ちょっと一休みにぜひいらしてくださいね。

お申込み・お問い合わせは

京極町共生型地域福祉拠点(きょう・ここ)
〒044-0101 虻田郡京極町字京極223番地
TEL/0136-55-7061 FAX/0136-55-7062



きょう・ここ
Kyo-coco
京極町共生型地域福祉拠点